



# 声を上げ続けてきた子育て支援策の拡充が実現することになりました

これまで私個人や会派として声を上げ続けてきた提言が形となり、平成28年度より実施されることになりましたので、その内容をいくつかご紹介します。

## ● こども医療費の助成について

平成28年10月より、3人以上の子供がいる世帯について、第3子以降の子供は保険が適用される医療費が通院・入院費とも無料になります。（助成の対象は、通院が中学校まで、入院が高校までと変わりありません。）



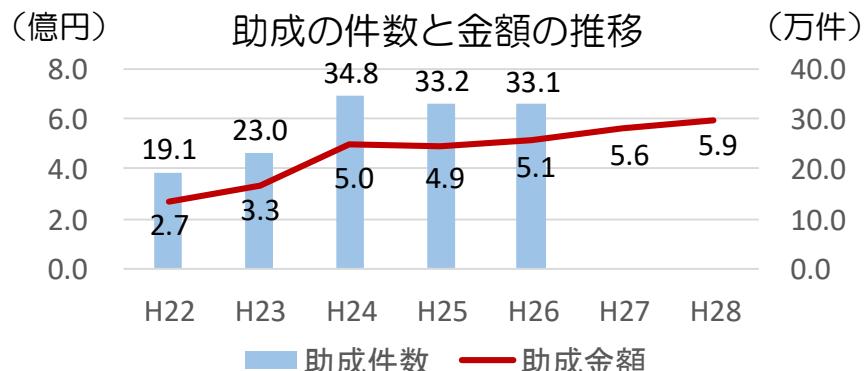
### 沼津市におけるこども医療費助成制度の変遷

年月	通院		入院		
	対象	自己負担額	対象	自己負担額	
～H13.9	3歳未満	500円/回 (1ヶ月4回まで、5回目以降無料)	未就学児まで	500円/日	
H13.10～	4歳未満				
H16.12～	未就学児まで				
H20.10～	500円/回 (1ヶ月2回まで、3回目以降無料)	小学校3年生まで	なし		
H21.4～					
H22.4～	中学生まで	500円/回 (毎回負担)	高校生まで	500円/日	
H23.10～					
H28.10～		500円/回 (毎回負担)		500円/日 【第3子以降は無料】	
		【第3子以降は無料】			

子育て世代の負担軽減だけでなく、市の大きな課題である人口減少や少子化への対策の意味合いも兼ねた制度変更です。

こども医療費の助成件数や金額は、支給対象の拡大等により年々増加傾向にあります。

※ H26までは実績数値です。  
H27以降は予算における数値で  
件数はまだ出ていません。



周辺市町との制度内容の違いです。助成の内容を競い合ってきた状況も一段落し、市町間の制度の差がほぼなくなっています。

入院の対象を高校生までとしているのは、県内でも5市町のみです。



### 近隣市町のこども医療費助成の状況 (H28.4時点)

市町名	通院		入院		備考
	対象	自己負担額	対象	自己負担額	
沼津市	中学生まで	500円/回	高校生まで	500円/日	第3子以降は無料
三島市	中学生まで	なし	中学生まで	なし	
裾野市	中学生まで	500円/回 (未就学児はなし)	中学生まで	なし	通院自己負担月2回まで
函南町	中学生まで	なし	中学生まで	なし	
清水町	中学生まで	500円/回 (未就学児はなし)	中学生まで	500円/日	
長泉町	中学生まで	なし	中学生まで	なし	
御殿場市	高校生まで	500円/回	高校生まで	なし	通院自己負担月4回まで 所得合計300万円以下は自己負担金も償還
富士宮市	中学生まで	500円/回	中学生まで	なし	通院自己負担月4回まで
富士市	中学生まで	500円/回	中学生まで	500円/日	通院自己負担月4回まで

### ● 第3子以降の保育料の無料化

この春より、子供が3人以上いる世帯の保育園や幼稚園の保育料について、世帯の年収やきょうだいの年齢による制限なく、第3子以降が無料、第2子が半額になります。

首都圏からの子育て世代呼び込み等を目的として県が呼びかけ、沼津・御殿場・裾野・清水・長泉・小山の駿東地区3市3町がそれに応じた取り組みです。



### ● 小中学校のトイレ洋式化

平成30年度までの3カ年で、公立小中学校各校のトイレの半分(50%)が洋式になります。

### 洋式トイレの台数と割合 (H28.3時点)

	市内小学校	市内中学校	金岡中	金岡小	沢田小
洋式数 (%)	539 (35.18)	167 (26.42)	8 (20.0)	21 (22.8)	16 (19.51)
全体数	1,532	632	40	92	82

平成28年度の対象校は小学校4校（片浜・沢田・香貫・金岡）と中学校3校（門池・原・大岡）。児童生徒のためだけでなく、地域の防災拠点整備という意味合いもあります。



### 深田のぼるよりひとこと

ご紹介した保育料無料化の様に、自治体の垣根を越えて同一の施策を実施したのは全国的に珍しいケースです。自治体間でのサービス合戦に終始せず、共通の課題を広域的に解決していく姿勢が、今後より重要なのはと考えます。

ご意見・ご要望がありましたら、後援会事務局までご連絡ください。

